



津幡町立津幡中学校

Tsubata Junior High-School

学校だより

さわやか

令和7年5月2日 <5月号>

〒929-0325

石川県河北郡津幡町

字加賀爪又6番地1

TEL 076-289-2213

FAX 076-288-5535





「新緑の季節に育む力」

～思考・協働・自律、心と体の健康を守る～

校長 池島 隆久

新緑がまぶしい5月は、ゴールデンウィーク、部活動の春季大会、郡市陸上大会、修学旅行などの校外学習、そして中間テストとさまざまな行事が予定されています。

1. 4月の学校生活を振り返って

4月、新しい生活が始まり、生徒の皆さんの元気なあいさつや前向きな姿勢を見ることができました。

授業では、自由な発想で課題に取り組んだり、ペアやグループで協力して課題解決に挑戦したり、クロームブックを活用して学びを深めようするなど、大変意欲的な学習態度でした。

一方、「私語」について考えてほしいと思います。授業中の私語は、周囲の人の思考を妨げ、授業の質を下げ原因となります。静かに集中して考える時間を大切に、互いに学び合える静かな空間をみんなでつくっていきましょう。

2. 「未来を切り開く力」を伸ばすために

今年度の津幡中学校の目標は、「未来を切り開く力をもった生徒の育成」です。具体的には、「自律的に行動する力」「粘り強く取り組む力」「発想豊かに考える力」「多様な他者と協働する力」の4つの力を指します。

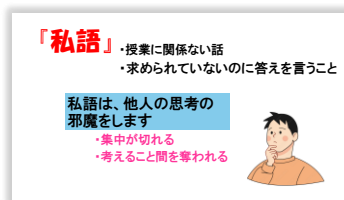
今月の校外学習は、「多様な他者と協働する力」を伸ばす絶好の機会となります。友達と支え合い、助け合う中で、考え方や行動の違いを受け入れ、認め合う姿勢を大切にしてほしいと思います。また、中間テストに向けた学習では、「自律的に行動する力」を養うチャンスです。自分で目標を立て、計画的に学習を進め、取り組みを振り返るなど、学習を調整していく力を育てていきましょう。

3. 5月に特有な「心の変化」について

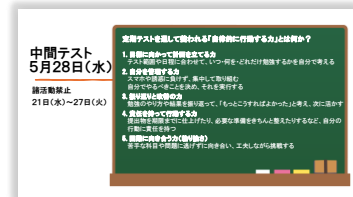
5月は、心身のバランスを崩しやすい時期でもあります。新しい環境による疲れ、ゴールデンウィーク明けの生活リズムの乱れ、行事や学習の負担などから、気持ちが不安定になることがあるかもしれません。「なんとなくやる気が出ない」「朝起きるのがつらい」と感じる日があっても、それは特別なことではありません。そんなときは無理をせず、担任の先生やスクールカウンセラーに相談してください。一人で抱え込まず、周囲に助けを求めることも、大切な力の一つです。皆さん一人ひとりが、健やかに、充実した5月を過ごせるよう、学校全体でサポートしていきます。

5月も、みんなで力を合わせてがんばっていきましょう！

・授業は私語なし
静かに考える時間を大切に



・校外学習で「協働する力」を伸ばす
・中間テストに向けて「自律」的に学習に取り組む



・生活リズムを整え、心と体の健康を守る
(気持ちに疲れを感じたら相談)

